

事業の評価内訳

事業計画の必要性		
計画理由	評点	評価の根拠
建替等の場合		
老朽	76.1 点	
狭あい	- 点	
借用返還	- 点	
分散	- 点	
都市計画の関係	- 点	
立地条件の不良	- 点	
施設の不備	14.6 点	
衛生条件の不良	- 点	
法令等	10.0 点	
イ + + + + + + + + 計	100.7 点	
新規施設の場合		
法令等	- 点	
新たな行政需要	- 点	
機構新設	- 点	
イ' + + 計	0.0 点	
加算点	20.0 点	特々10、合同10
評点(イまたはイ'+加算点)	120 点	

事業計画の合理性		
評価	評点	評価の根拠
同等の性能を確保できる他の案との経済比較を行った際に、事業案の方が経済的であると評価される。	100 点	

事業計画の効果(B1)			
分類	項目	係数	評価の根拠
位置	用地取得の見込	1.1	取得済み又は現地建て替え
	災害防止・環境保全	1.0	
	アクセスの確保	1.1	周辺に道路・鉄道等が整備済み
	都市計画・土地利用計画等との整合性	1.0	
	敷地形状	1.0	
イ x x x x 計	1.21		
規模	建築物の規模	1.0	
	敷地の規模	1.0	
ロ x 計	1.00		
構造	単独庁舎、合同庁舎としての整備条件	1.0	適切な構造、機能として計画されている。
	機能性等	1.1	
ハ x 計	1.10		
評点(イ×ロ×ハ×100)	133 点		

事業計画の効果(B2)		
評価項目	評価	評価の根拠
地域性	C	一般的な取り組み
環境保全性	B	屋上緑化、太陽光発電、雨水利用設備の導入
ユニバーサルデザイン	A'	建築物移動等円滑化誘導基準通りの取り組み
防災性	C	総合耐震計画基準通りの取り組み